

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

1月号

Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420

明けましておめでとうございます。

平成30年を迎えるに当たり、年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中は一方ならぬお世話になり衷心より御礼申し上げます。

昨年1年間を振り返りますと、4月に熊大消化器外科学教室より、吉田泰先生、木下浩一先生が派遣され、別府副院長、藏元先生を含め大学派遣医4名の外科体制となりました。特に、吉田、木下両先生は胃・腸疾患の鏡視下手術に優れており、消化器外科としてほぼ満足のいく体制が整いました。また、熊大消化器内科学教室より柚留木秀人先生が派遣され、堤、本原両先生と共に消化器内科3名体制が維持でき、肝胆膵疾患の検査及び治療件数が増加しています。熊大外来化学療法センター長の陶山浩一先生にもご協力頂き、消化器がんに対する集学的治療の飛躍的な向上が図られています。整形外科も緒方光次郎先生が派遣され、高木副院長、工藤部長、横田先生と共に4名体制が維持できており多くの手術が施行されています。産婦人科は福島先生が残留し熊大より値賀正彦先生が派遣されました。更に、大学の人事異動で10月に値賀先生に代わり値賀さくら先生が赴任、11月に循環器内科の名幸先生に代わり久保田雄二先生が赴任しました。また、10月より初期研修医の入江晃士朗先生が1年間の予定で研修に励んでいます。更に、検査技師、放射線技師、薬剤師、臨床工学技士、管理栄養士を増員し、業務拡大と質の向上に努めています。

昨年の新たな取り組みでは、熊本県指定がん診療連携拠点病院の事業として1月と10月に市民公開講座を開催できました。地域住民の皆様の消化器がんに対する意識の高さを感じました。また、5月に感染防止対策加算1

及び感染防止対策地域連携加算の届出を行い、感染防止対策の新たな局面を迎えています。連携頂いております病院様には心より感謝申し上げます。更に、山鹿ICLSコースを7月と11月に開催できました。今後は、院外にも研修枠を拡大し地域の救急救命処置のレベルアップに貢献したいと考えています。

病院の運営においては、地域医療支援病院としての紹介率50%以上、逆紹介率70%以上を基本に事業展開していますが、現時点では共にクリアできており大変有難く思っております。今後も、医療の質の向上に努めて参ります。地域医療構想においても、地域全体で治し支え合う「地域完結型」の医療を目指して急性期病院として5疾病5事業の推進を念頭においた病院運営に努力いたします。

最後に、本年は診療報酬改定がありますが、「地域住民の生命と健康への貢献」という基本理念に沿って、患者中心の信頼される医療の実践に向けて職員一同、鋭意努力してまいりますので、皆様のご指導、ご鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。

山鹿市病院事業管理者 豊永 政和



基本理念 いのち 地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

病院事業管理者挨拶 P 1

新年のご挨拶 P 2

第53回公開講演会のご案内 P 3

第57回クリティカルパス研究発表会のご案内... P 3

地域医療連携室からの新年のご挨拶 P 3

外来担当医表(1月) P 4

新年のご挨拶



副院長・整形外科 高木 茂

明けましておめでとうございます。昨年は大勢の患者様をご紹介いただきまして誠にありがとうございました。北朝鮮のミサイル発射や核実験の強行、九州北部豪雨、北海道のジャガイモの不作、北海道日本ハムの大谷翔平選手や清宮幸太郎選手など北が話題となった一年でした。今年は是非とも明るい話題の多い年となりますよう願っております。これからも地域住民の方々の健康の向上に貢献できればと思っております。また医師会の先生方との医療連携をさらに進めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。



副院長・外科 別府 透

新年明けましておめでとうございます。昨年は多数の症例をご紹介いただき、有り難うございました。心からお礼を申し上げます。山鹿市民医療センターにお世話になって、1年9か月が過ぎました。平成29年4月に熊本大学消化器外科から2名が新しく赴任し、外科は4名体制になっています。平成28年に開始した肝胆膵外科手術や肝がんの集学的治療に加えて、腹腔鏡手術が急増しています。平成29年には、大腸切除36例中24例、肝切除27例中6例、膵径ヘルニア52例中31例に腹腔鏡手術を行いました。さらにがん診療連携の一環として、1月と10月に第一回目と第二回目の市民公開講座『増えている大腸がん—大腸がんを学びましょう!』と『まだまだ多い胃がん—胃がんと一緒に学びましょう!』を開催しました。たくさんの市民の皆様に出席いただき、活発な質疑応答を行うことができました。医療安全に留意しながら、地域完結型の医療を目指して努力してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



地域医療部長・緩和ケア内科 坂田 典史

新年あけましておめでとうございます。分断がめだつ厳しい世界情勢の中にあつて、科学や医学の進歩は必ずしも人々の幸福には結び付かないことをつくづく実感する昨今です。感情を共有できないこと、コミュニケーションの不足が医療の現場にも分断をもたらし、医療者も患者さんも不幸にしているように感じています。新たな希望の光を探す1年でありたいと思っています。



研究研修部長・整形外科 工藤 智志

新年あけましておめでとうございます。昨年もたくさんのご紹介をいただき誠にありがとうございました。また、転入院や外来での逆紹介の受け入れ、当院入院時の各種問い合わせについてご配慮いただきありがとうございました。今年も引き続き、逆紹介、退院時の情報提供を心がけて行って参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



診療部長・呼吸器内科 宮川 比佐子

明けましておめでとうございます。昨年は、4月に感染制御室長のほかに診療部長、医局長、薬事委員会委員長を仰せつかり、慣れない仕事の増加に戸惑った1年でした。感染制御室としては、当院各職種のスタッフの努力が実り、感染管理加算1をとることができました。感染管理加算2を取られている山鹿中央病院、三森循環器科呼吸器科病院、寺尾病院との連携が始まっています。しかし、最近は感染加算をとっていない施設・病院を含めた「地域全体の感染対策」の重要性が評価されてきており、当院としても何ができるか、何をすべきか考えているところです。そのほか、ICLSコースを昨年より開催しておりますが、今後は院外の方も受講できるように準備をしていきたいと思っております。まだまだ発展途上のことが多く、どこまでできるかわかりませんが、よろしくお願い致します。



医療技術部長・外科 吉田 泰

明けましておめでとうございます。山鹿市民医療センターへ赴任して9ヶ月が経過しました。悪性腫瘍手術数など、症例数が徐々に増加しており、医師会の先生方に感謝しております。本年も地域医療の充実のため、医療連携を図り、信頼される外科診療を継続できるよう努力する所存です。御指導の程、よろしくお願い致します。



看護部長 野中 理佳

初春のお慶びを申し上げます。超高齢化社会に向け地域包括ケアシステムの構築が推進されるなか、地域の医療機関との連携、特に看看連携を図っていきたく思います。また看護部では、マンパワー不足や多忙な業務の中でも患者様に寄り添う姿勢、協力的体制での良い看護の提供を目指し、気持ちも新たに前進したいと願っております。本年もどうぞよろしくお願い致します。



事務部長 飯田 啓詩

新年あけましておめでとうございます。昨年中は、地域の先生方には多くのご支援、ご協力を頂きまして、誠にありがとうございました。本年は、診療報酬改定もあり医療情勢も変化のある年になると思っておりますが、引き続き、地域の先生方や患者様の期待に応え、信頼される医療を提供できるよう努力してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ご案内

第53回 公開講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座 1.5 単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名
21.食欲不振 22.体重減少・るい瘦 53.腹痛

下記により第53回公開講演会を開催致します。
多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

鹿本医師会会長
幸村 克典
山鹿市病院事業管理者
豊永 政和

記

日時：平成30年1月12日(金) 19:00～
場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター
演題：「胃癌・SMTの外科治療」
演者：山鹿市民医療センター
外科 木下 浩一 先生
会費：無料

お問い合わせ先

山鹿市民医療センター
事務部経営管理課 永田、福山
TEL：0968-44-2185 (内線608)

第57回クリティカルパス研究発表会のご案内

下記により第57回山鹿市民医療センタークリティカルパス研究発表会(公開)を開催いたします。院外からの多数のご参加を歓迎いたします。

記

日時：平成30年1月24日(水) 18:00～
場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター
演題：「プレストケアチームの取り組み」
(プレストケアチーム)
「CTCパスの作成について」(内視鏡室)
会費：無料

お問い合わせ先

山鹿市民医療センター
看護部 江藤
TEL：0968-44-2185

地域医療連携室からの新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃より当センター地域医療連携室へのご支援・ご指導を頂き深く感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

現在の地域医療連携室は、室長(副院長兼職)1名、地域医療連携室看護師長(副看護部長兼職)1名、社会福祉士4名(1月1日採用1名、育児休業1名を含む)、事務職員1名で構成しております。医療機関からの紹介予約や転院調整、診療情報提供書及び返書管理、公開講演会の開催など、地域医療に関わる業務全般を行っております。

昨年、社会福祉士が減員となり、ご迷惑をおかけした点もあったかと思いますが、更に2月に1名の社会福祉士が入職致します。新しいスタッフを迎え、体制強化を行い、誠心誠意、全力で取組んでいく所存ですので、今後もより一層のご指導、ご鞭撻をいただければ幸いです。

(副看護部長兼地域医療連携室看護師長
平山 恵)



外来担当医表

1月

診療科名	月	火	水	木	金
内科	永野 久俊	—	—	永野 久俊	永野 久俊
緩和ケア内科	—	坂田 典史	—	坂田 典史	坂田 典史(午後)
腫瘍内科外来	—	—	※ 陶山 浩一	—	—
呼吸器内科	宮川 比佐子	※ 猪山 慎治	※ 後藤 英介	宮川 比佐子	※ 後藤 英介
循環器内科	大庭 圭介 久保田 雄二	大庭 圭介 久保田 雄二	久保田 雄二 大庭 圭介	※ 海北 幸一 久保田雄二/大庭圭介	大庭 圭介 久保田 雄二
内分泌・代謝内科	児島 協	—	児島 協	—	児島 協
消化器内科	本原 利彦	柚留木 秀人	堤 英治	堤 英治 柚留木 秀人	本原 利彦
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 横田 秀峰 緒方 光次郎	工藤 智志 緒方 光次郎	手術 (担当医)	高木 茂 工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 藏元 一崇	手術 (担当医)	別府 透 吉田 泰	手術 (担当医)	別府 透 木下 浩一
乳腺外科	—	※ 末田 愛子	—	—	—
泌尿器科	佐藤 誠	※ 山崎 浩藏(午前) 佐藤 誠(午後)	佐藤 誠	佐藤 誠	佐藤 誠
小児科	※ 石井 真美	—	※ 石井 真美 予防接種(午後)	※ 石井 真美	—
セ ン サ ー リ ン グ	耳鼻咽喉科	—	※ 深見 直美	—	※ 土生 健二郎
眼	眼科	榮木 大輔	榮木 大輔	榮木 大輔	榮木 大輔
産婦人科	産婦人科	植賀 さくら 福島 泰斗	福島 泰斗 植賀 さくら	植賀 さくら 福島 泰斗	植賀 さくら 福島 泰斗
	※片淵美和子(午後) 1/9(火)、11(木)、16(火)、23(火)、25(木)、30(火)				
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 担当医(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介	吉岡 明子	宮川比佐子(午前) 担当医(午後)
健診	豊永 政和 柚留木 秀人	豊永 政和 本原 利彦	豊永 政和 柚留木 秀人	豊永 政和 本原 利彦	豊永 政和 柚留木 秀人

◎診療時間は、8:30開始で11:00受付終了となります。予約変更の電話は、午後2時から5時までをお願いします。

◎小児科診療時間は9:00から16:30(受付は16:00)迄となります。予防接種は水曜日の午後に完全予約制となります。

※は、熊本大学病院等からの非常勤医。

特殊・専門外来

1月

名称	担当医等	実施日	診察場所
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜(午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜(午後)	
小児科予防接種	※ 石井 真美	毎週 水曜(受付時間13:30~15:30)	
糖尿病外来	児島 協	毎週 木曜(9:00~12:00)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜(午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片淵美和子	1/9(火)、11(木)、16(火)、23(火)、25(木)、30(火)	
PEG外来	担当医	毎週 水曜(午後)	
両親学級(予約制:産婦人科)	助産師	第2・第3・第4日曜日(10:00~12:00) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>